

山北小学校
学校だより

山北つ子

R4.1.18
第6号

文責
高田みゆき



新年 明けまして おめでとうございます

少し遅くなりましたが、改めまして、明けましておめでとうございます。旧年中は、本校の教育活動に多大なご協力とご支援を賜り誠にありがとうございました。山北小の児童・教職員はもちろん、保護者や地域の皆様にとっても素晴らしい一年になりました。

さて、今年は寅年ですね。今年はどんな年にしてほしいか、集会で次のことを話しました。「令和四年の干支は、寅です。干支は皆さんも知っているように、「子（ねずみ）・丑（うし）・寅（とら）・卯（うさぎ）・辰（たつ）・巳（み）・午（うま）・未（ひつじ）・申（さる）・酉（とり）・戌（いぬ）・亥（い）」で十二あります。十二あるものと言えば、そう、一年の月や時間もそうですね。昔は、この十二支を使つて時間を表していました。さて、干支の三番目にあたる寅は、季節でいえば三月になります。三月は、寒くて厳しい冬を乗り越えて春が来て種から芽が出たり、草や木が伸び始めたりするころです。また、もともと「寅」という漢字には「背筋をぴんと伸ばす」とか

「まっすぐ伸びる」といった意味があります。ですから、皆さんもしっかりととした目標を立て、自分自身を「成長させ」、新しい事に「挑戦する」年になるようがんばってほしいと思います。校長先生は、目標に向かって取り組む皆さんを応援しています。」

年明けより、新型コロナ感染者拡大の第六波の影響が心配ではありますが、今できることを一つ一つ丁寧に取り組んでいきたいと思います。今年もよろしくお願ひします。

波の影響が心配ではありますが、今できることを一つ一つ丁寧に取り組んでいきたいと思います。今年もよろしくお願ひします。

保小連携！山北保育園への訪問！

一月七日（金）に、保育園での保育を理解し、児童理解や本校の教育活動に生かす目的で、本校職員が、山北保育園を訪問いたしました。山北保育園の年長児さんは、様々な交流の機会を設定していましたが、コロナ感染症のため、残念なことに昨年・今年は実施できていません。

今回は、普段の保育の様子を学ぶ機会として、保育の様子を参観し、先生方との意見交換を行いました。四月に小学校に入学する年長児さんの、先生に向ける真剣な眼差しにとても感心しました。年長から一年生へと、その成長が後戻りすることが無いようにしなければならないと強く感じました。

年明け早々の時期でしたが、平木園長先生には、快く引き受けいただきお世話になりました。ありがとうございました。



「もぐら打ち」だけは、五穀豊穣や家内安全、無病息災を祈願して、児童会の子供たちを中心に行いました。大きなかけ声をかけながら、もぐら打ちの竹を地面に打ちつけました。

なお、使った竹や二月に剪定した梅の枝を有志の保護者の方が燃やしてくださいました。ありがとうございました。

卒業に向けて、残り三ヶ月

六年生にとっては、残り三ヶ月となりました。これまでお世話になつた方々への感謝の気持ちを行動で表すとともに、伝統を受け継いでいく六年生はどうあるべきか、後輩に範を示してバトンを引き継いでほしいと思います。

これから三ヶ月、自分の心と向き合つて、六年間のラストスパートをどのように見せてくれるか楽しみです。

「もぐら打ち」 新型コロナを追いはらえ！

新型コロナ感染症（オミクロン株）の急激な増加のため、今年は、「餅つき」と「どんどや」の中止しました。山北小学校の大きな行事ですでの、とても残念でした。

「もぐら打ち」だけは、五穀豊穣や家内安全、無病息災を祈願して、児童会の子供たちを中心に行いました。大きなかけ声をかけながら、もぐら打ちの竹を地面に打ちつけました。